

「ヘルパンギーナ」が、 発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・ 突然の高熱が 1～3 日続く
- ・ 口の中やのどの奥に小さい水ほうや潰瘍ができる
- ・ のどの奥の水ほうは痛みが強く、食事や水分がとれないこともある。



もし、ヘルパンギーナと診断されたら...

登所(園)は症状によります。

【登所(園)のめやす】 発熱や口の中の水ほう・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

【潜伏期間】

3～6日

【感染しやすい期間】

急性期の数日間

便の中に1か月程度のウイルスを排出しているため注意が必要

【主な合併症】

無菌性髄膜炎

ご家庭で気をつけること

- ・ 回復後もウイルスは便から排泄されるので、おむつ等の取り扱いには注意しましょう。
- ・ 痛みが強いので、食事は刺激の強いものや飲み込みにくいものは避けて、のどごしの良いものにしましょう。

